



ハローワールド



しょうがくせい 小学生のための ことくさいり か い きょうしつ 国際理解教室

春休み中の3月27日(木)に、小学生のための国際理解教室を開催しました。人気の企画で会場は12名の小学生でいっぱいでした。今回は学習者さんとラウンジの外国人スタッフの3名が、それぞれ自分の国の小学校のようすを紹介してくれました。



【メキシコ】

マリナさんと息子さん、娘さん

メキシコでは授業は午前中か午後からのどちらかです。学校ではお菓子を売っています。また、ボール遊びが禁止されているのですが、子どもたちは工夫をして、お菓子の包み紙などのゴミを空のペットボトルに入れ、それをボール代わりにしてサッカーを楽しんでいます。ボールが使えない国があることにみんなは驚いていました。また、メキシコのじゃんけんを子どもたちと楽しみました。おみやげにメキシコの絵がついたメモ帳もプレゼントしてくれました。



【韓国】玄さん

韓国の小学生の間で流行っている言葉(韓国語)を教えてもらい、みんなでいろいろな使い方言ってみました。

「チョッケンネ」という言葉で、「～だったらいいな」みたいな意味だそうです。



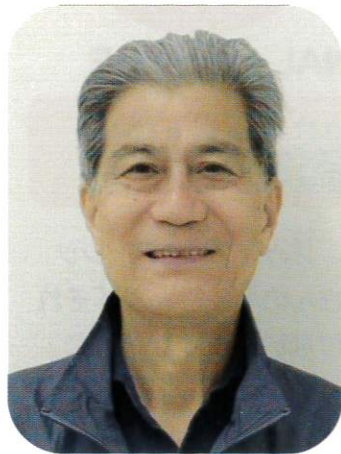
【中国】呉さん

中国の小学校の動画を見せられました。きれいで現代的な校舎や、子どもたちが元気に遊んでいる様子が映っていました。サッカーのように見えた遊びは、毽子(ジェンズ)という専用の羽根を蹴り合う遊びで、昔から子どもたちに人気があります。



この後はみんなでアフリカ布(パーニュ)を使ってくるみボタンを作り、ヘアゴムやプレスレットに仕上げました。日本の布とは違った鮮やかな色合いに気分も上がって、時間も惜しむようにたくさん作っていました。短時間ながらも充実したひと時だったことでしょう。



わたくし **私のボランティア活動 (No.28)**日本語教室月曜日クラス 四元 守 さん
「思い出に残る絵葉書」

2014年の日本語ボランティア養成講座を修了して、2015年の2月2日、月曜日からの日本語教室で活動を始めた。なかなか、始めた白、何年間続けてきたのか思い出せなかったが、ちゃんとノートに書いていたのだ。モロッコから来られた学習者が最初の生徒だった。以来、中国、イギリス（ご本人はイングランドと言いつけておられました）、韓国、コロンビア、チリ、スリランカ、ネパール、メキシコ、リトアニア、スウェーデン、ドイツ、インド他20か国余りの国々の方々と学んできました。

その中で、ドイツの女性で非常に熱心に日本語を学ばれる方でしたが、ひらがなの「あいうえお」から始めて6か月後には、ひらがなは殆ど読めて書けました。その方がドイツに帰国される折に、私にドイツの古城の絵葉書をくれました。その裏にひらがなで、「よつもとせんせい、ありがとうございました」と色鉛筆を駆使して書かれていました。その絵葉書は、今でも私の宝です。

全くの日本語初心者の方から、N1をお持ちの方まで、色々な段階の方々がいらっしゃいますが、「日本語を学びたい」「日本の文化を知りたい」「日本人と友達になって、日本語でしゃべりたい」と考えておられる学習者の方々の、手助けをしたいと思って日本語ボランティアを自指した、その日の熱意をいつまでも持ち続けながら、私自身の日本語ボランティアとしてのスキル向上を図ってまいりたいと思っています。

現在は、日本語検定N1をお持ちの、バイリンガルの韓国の方と一緒に学んでいます。日本語の新聞を題材として、喧々諤々と討論している状況です。世代は違い、国は違い、価値観も違う方と、真剣に意見が言えるというのは、楽しいものです。その「楽しさ」も共有できて、意義のある時間が過ごせたら、学習者も私もハッピーだと思うのですが・・・。

現役を定年退職後、何か生きがいを求めている時に

出会い、日本語ボランティアとして活動してきて、充実した日々を過ごせています。これからも、体力が続くかぎり、頑張っています。

シェンリン かな に こ せ かい
沈 琳の奏でる二胡の世界

6月8日 沈琳さんの二胡コンサートが開催されました。

二胡は1000年以上前の唐の時代、匈奴（現モンゴル）から馬頭琴として伝わったが、のち中国で今の形に変化したもので、楽譜は五線譜ではなく二胡譜で1から7の数字を使うとのこと。日本の歌は愁いを帯びた曲が多く、二胡との相性が良いそうです。沈琳さんの出身地揚州では二胡は日本のピアノのように普及しており道路上、公園でも演奏しているのを聞くことができるそうです。奈良唐招提寺を建立した鑑真は揚州出身で、その縁もあり、沈琳さんは唐招提寺の落慶法要で演奏されたそうです。



二胡は、弦が2本の擦弦（弦をこすって音を出す）楽器で、弓の毛を2本の弦の間にに入れて演奏します。古典曲からジャズ、ポップスまで幅広く演奏でき、中国のヴァイオリンと例えられています。

コンサートは、40人の定員満席で、中国の伝統的な曲や蘇州夜曲など、10余曲が演奏され、楽しい時間を過ごしました。

に ほ ん ご が く し ゅ う し ゃ し ょ う か い
日本語学習者紹介(No.40)

レニー ユリヤナさん（インドネシア）

**Q. すてきなドレスですね！**

A. ありがとうございます。私の故郷のインドネシアのジャワ島のバティック（ジャワ更紗）という民族衣装です。この柄は「ワヤン」や「ワヤン・クリ」という伝統的な影絵芝居の人形の絵です。すべてひとつずつ手描き染めなんです。とても涼しいの

で普段着にいいですよ！

Q. いつ日本にきましたか？

A. もう10年以上前です。日本に来てすぐの時は言葉や文化、食生活に苦労しました。インドネシアでは90%がイスラム教で、私もそうなので豚肉が食べられません。お肉の区別が分かりにくく難しかったです。日本に来てからはテレビや会話で日本語を独学で覚えました。だから丁寧な日本語を話す機会があまりなかったのですが、今でも丁寧な言葉は少し苦手です。ひらがなやカタカナはカラオケの字幕で覚えました。歌が好きなのでカラオケはよく行きました。

Q. ラウンジでの日本語学習はどうですか？

A. 私はおしゃべりが好きなので、日本語の会話はだいぶできるようになりましたが漢字が読めなくて困ることが多かったため、漢字を勉強するために2年くらい前からラウンジに来ています。ワクワクまつりで日本語スピーチをしたのは、ラウンジにきてすぐの頃でした。原稿を持って行くのを忘れてちょっとパニックになりましたが、思い出しながらスピーチして、私の話でみんなが笑ってくれたので良かったです。

私はダジャレやおやじギャグが大好きです。今は介護の仕事をしていますが、高齢者の方が私のギャグで笑ってくれるととても嬉しいです。皆さん私の担当の日を楽しみにしてくれるので、大変な時もありますがやりがいがあります。

Q. 日本の食べ物はどうですか？

A. インドネシアの食べ物に比べて辛いものが多いですね。好きな食べ物は、寿司と焼肉です。特に



タン塩が好きです。納豆も毎日食べています。料理もよくします。インドネシア料理、日本料理といろいろ作ります。肉じゃがも作りますよ。私はイスラム教で豚肉が食べられないので、大好きなギョーザや麻婆豆腐、シューマイなどは鶏肉や牛肉などを使ってすべて手作ります。ギョーザは大好きなので100個くらい作りますよ！ギョーザの皮は買いますけどね（笑）

Q. インドネシアはどんな国ですか？

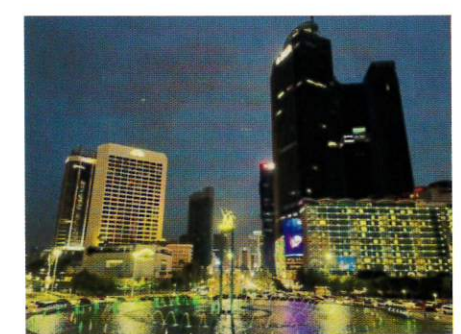
A. たくさんの島がある国です。気候は暖かく、暑くても風が吹いてカラッとしています。日本の暑さとは違いますね。島によっていろいろと文化も違います。90%がイスラム教で、次に多いのはキリスト教、あとは仏教やヒンドゥー教です。ですからモスクはたくさんあります。

Q. インドネシアのおすすめの観光地はどこですか？

A. まずはバリ島ですね！大人気の観光地です。ビーチがとてもきれいで、何度でも行きたくなる独特の雰囲気があります。癒されるスパがあったり、ダイビングやサーフィンも楽しめます。美味しい食べ物もたくさんあります。

次に見てほしいところは、世界遺産のジョグジャカルタのポロブドゥール遺跡です。ここは世界最大の仏教遺跡

です。全面に彫られた彫刻が見事で中にも入れます。（2020年から9・10階は調査のため一般入場はできません。8階までは入れます。）



ジャカルタの街も面白いと思います。こちらは海に近い現代的なビジネス街で、大きいデパートがあって買い物も楽しめます。

しんまどぐち しょうかい 新窓口スタッフ紹介



4月から、新しい窓口スタッフがはいりました。
左から 林 和慶さん、木下 忠明さん、海野 透さん。
皆さん、よろしくお願い致します。

林 子ども達に数学を教える仕事をしていました。
まだ、不慣れなことも多々ありますが、よろしくお願い致します。

木下 海外のいろいろな国で保険の仕事をしていました。
来館される方のお役に立てると嬉しいです。
海野 ラウンジではいろんな活動が行われていますが、
利用される皆様のお役に立てるように頑張ります。

10月12日(日)

ワクワクまつり開催

来たる 10月12日(日)に恒例のワクワクまつりを開催
します。地域の美味しい出店や、世界のファッションショ
ーなどの多文化体験ができます。お楽しみに！



去年のワクワクまつり。世界のファッションショーです。

でんとうぶん かたいけんきょうしつ 伝統文化体験教室

日本の文化を体験してみませんか？

さ どう 茶道

がつとお か もく
7月10日(木)
1pm~3pm



参加費 fee
外国人 Non - Japanese 200yen
日本人 Japanese 400yen

か どう 華道

がつ にち もく
9月18日(木)
1pm~3pm



参加費 fee
外国人 Non - Japanese 300yen
日本人 Japanese 600yen

し ょ どう 書道

がつふつ か もく
10月2日(木)
1pm~3pm



参加費 fee
外国人 Non - Japanese 100yen
日本人 Japanese 200yen

Please make a reservation at the lounge reception. Reservation can be made up one month in advance.

よこはましこうほくこくさいこうりゅう 横浜市港北国際交流ラウンジ

KOHOKU INTERNATIONAL LOUNGE

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町316-1

Tel 045-430-5670 Fax 045-430-5671

E-mail kohokulounge@yokohama.nifty.jp

ホームページ https://kohokulounge.com/



Website



Facebook



Instagram